

第3回青嵐中学校建替協議会記録

- 1 日 時 平成 14 年 9 月 1 7 日 (火) 15 : 00 ~ 17 : 00
- 2 場 所 ふれあいセンター
- 3 出 席 者 (委 員) 谷澤利一郎会長、柴田久副会長、西原みどり委員、稲津明委員、染矢芳子委員、草木明美委員、蓮見忠雄委員、杉本里子委員、片岡純雄委員、宮本吉文委員
(欠 席 : 安藤俊秋委員、加地敏朗委員)
(事 務 局) 田口秀幸学校教育部長、佐藤秀一教育庶務課長、神田孝学校教育部主幹、砂押係長、底主任
(傍 聴 人) 1 人
- 4 議 題 (1)青嵐中学校建替基本構想について (2)その他
- 5 資 料 (1)西原地区統合学校協議会最終答申(けやき小学校)
(2)青嵐中学校建替協議会委員名簿
- 6 会 議 内 容
 - 会長 第3回の協議会を開催します。
傍聴の希望者が一人いますので、傍聴要領に基づき許可したいと思います
がいかがでしょうか。
 - 全委員 (異議無しの声)
 - 会長 (あいさつ)
提出資料の説明をお願いします。
 - 事務局 基本構想をまとめる際の参考として、旧田無市の西原地区統合学校協議会
最終答申を提出しました。(資料内容の説明をする。)
 - 会長 もう一つの資料についてもお願いします。
 - 事務局 7月の人事異動に伴い社会教育課長が谷内靖郎から加地敏朗になりました。
 - 会長 それでは議題に入ります。
(1)の青嵐中学校建替基本構想についてであります、前回の視察について
の感想、意見等をお聞きして、(2)のその他ではこの協議会を今後どのよ
うに位置付けていくか協議していただきたい。
 - 委員 現校長先生が出席されないと協議会の意味がないように思われますので
校長先生と日程・時間調整をして開催していただきたい。
 - 会長 事務局の方ではその点のことを配慮して開催日程等を決めていただきたい。
 - 委員 青嵐中学校の建替に関しては、以前から要望を出していましたが、また、
「11年目の改築運動」(全委員に配布)という小冊子の中で青嵐中学校の
実態を訴えてまいりました。(議会に対して陳情、請願等の活動内容を説
明)この協議会のスタンスはどうゆうところにあるのか。青嵐中学校建替

えのために何を話し合うのか。基本構想を話し合うのか。ここの住民の代表として話し合うのか。今後のあり方についての方針を示していただきたい。

会長 今、A委員からの発言がありましたが、本日の議題日程の2その他議題に係る事項でありますので、議題日程を変更し2その他を先に、1基本構想の視察の感想を後にして審議を進めたいと思いますがいかがでしょうか。
(全員異議なしの声)

この協議会をどのような立場で動いたほうがいいのか、又、どのような方法で公開したらいいのか等、先ず最初にザックバランに意見交換をすることが大切と思われるので、お願いします。

(事務局に対して会議録作成についての意見)

部長 <青嵐中学校建替計画にあたっての経過説明>

- ・青嵐中学校は蜂の巣校舎のため普通より堅固に出来ているため耐力度調査では5000点以上で補助の対象にはならなかった。
- ・13年度再度耐力度調査を実施したところ5000点以下になり、建替協議会を発足し本格的に検討する事になりました。
- ・これからの学校は地域に開かれた学校という観点から従来の学校関係者だけでなく、地域の皆様も交え、意見を反映させることが重要と考えています。
- ・青嵐中学校の建替えは、地域の核としてどのような学校がふさわしいか議論をし、基本的な考え方をまとめて頂きたい。
- ・基本構想がまとまった上で、基本設計、実施設計を進めていきたいと思ひます。
- ・会議録については、簡潔明瞭にし丁寧に作成いたします。

会長 この協議会だけで意見を集約するのではなく、地元の意見をどう吸い上げることが重要な問題であると考えられます。

また、ここだけで意見がたたかわされても良くないと思ひますので、むしろ多くの人の意見を吸い上げきた方々が自分の意見をプラスして審議したほうが宜しいかと思ひます。

基本構想の段階で多くの人の意見を反映させることは、抽象的なものであり難しいと思ひますが、それなりの手だてを審議会で考えたいと思ひます。傍聴人の方が一人いらっしゃいますが、より多くの方がいらしていただいたほうが地域の学校を私達が創ったという意識になるのではないのでしょうか。どういう形で意見を吸い上げるかというところで、いろいろな意見が教育委員会並びに協議会委員の中であると思ひます。

部長 この段階で市民の皆様の意見を聞くことは難しく、このような議論がされて

いることを、それぞれの団体の代表の皆様をお願いしているところですので、それぞれの意見を吸い上げて、議論の中で反映していただきたい。

基本構想が出来て、基本計画が出来たときに具体的な図面が出てきますので、その時点で協議会として市民の皆様の説明会をしながら意見を吸い上げて反映させていくのかなと思います。その辺の所を皆様で議論をしていただければ良いのではないのでしょうか。

委員 この協議会の開催予定を少なくとも地域の方々に知らせたほうが宜しいのではないのでしょうか。

部長 そのとおりです。

委員 建替えに当る学年の方々が一番関心があると思いますので、小学校の方に連絡してはいかがでしょうか。

部長 全員には無理と思いますのでチラシを貼るなどすることは可能だと思います。
<会場、開催時間についての話し合い>

副会長 15年度のスケジュールを教えてください。

部長 15年度は基本計画をまとめていただき住民説明会を開催し、委員の皆様が意見を吸い上げていけばいいのかなと思います。

委員 建替えを知らない状態にいる当該学年がいますので、小学校のほうに説明をしていただけたらなと思います。

委員 学校選択性の問題もあり、建替えの内容を早く知りたいという意見もあり学校説明会で聞きたいという話もあります。

委員 建替えの期間中、部活動にも影響がありどのように建替えしていくのか、知りたいと思っています。

会長 今までの話し合いの中で、まとめてみますと

- ・関係する小学校の校長先生に基本構想を伝える。
- ・校長先生がPTAに青嵐中学校の建替計画を説明する。
- ・組織の人達の意見を聞く機会を持ち、協議会に反映させる。

このようなことが、皆様の大体の合意であると思いますがいかがでしょうか。特に意見がないようなので、そういう方向で外部からの意見を聞きたいと思っています。

会議の開催については市報等の何らかな方法でお知らせしたほうが、良いのではないかと思います。

出来るだけいろいろな意見を出していただくというのが、協議会の一つの基本姿勢だと思います。

委員 視察した二つの学校はそれぞれの基本構想の違いで地域の町に合うように建てられているなと感じました。そのことからこの協議会で考えている基本構想から地域の声を取り入れていったほうが宜しいのではないかと思います。

- この協議会のホームページを創られる予定はあるのでしょうか。
- 部長 ある程度基本的なものが出来てくれば載せる予定ですが、今の段階では無理ではないかと思われま。
- D委員 この協議会で建替えについて協議をしていますよという事だけでも一つの方法と思いますが。
- 部長 ある程度先が見えた段階で公表をしていきたい。
- 会長 ホームページの件につきましては今日の段階では今後の研究課題としたいと思ひます。
- 会長 それでは次の議題であります基本構想についての視察の感想と意見を出していただきます。
- 事務局 稲城市立第四中学校と三鷹市立第三中学校を選んだ理由は何なんですか。
- 会長 最近建った学校であることと、稲城市においては木を十分に取り入れた学校であり、これからの学校建設にふさわしい使われ方だと思ひ選びました。
- 会長 私が思ってたことは、一つは田園豊かな学校ともう一つは都市化が進んだ市街地の中の学校という観点から選んだのかなと思ひました。それでは意見、感想を副会長の方からお願いしませ。
- 副会長 二つの学校とも地域に開かれた学校という印象を受けました。青嵐中学校の建替えにあたっては、防災の拠点として、地域の開放施設として、そして本来の学校の施設としての構想があるのではないかと思ひます。又、体育館の上にプールがあり、下にランチルームではなく学食（食堂）みたいなものを設け、プール、アリーナ等の地域の皆様に開放するような構想もあるのではないかと思ひます。
- 委員 三鷹第三中学校のほうが現実的である。二つの学校とも立地条件をうまく利用して建設されている。青嵐中学校においても参考になると思ひます。
- 委員 稲城市は広大な土地があり、小学校と併せて建設してて素敵な建物という印象を持ちました。三鷹と同じくらいの規模なので参考にして、防災の拠点となりえるような施設づくりも必要であると感じました。
- 委員 稲城市の学校は木をふんだんに利用して施設としてのぬくもりを感じた。三鷹市においては運動場も同じくらいの規模であるが、第二運動場もありよいのではないのでしょうか。
- 委員 内装面から長尺シートを使用していたが、すぐに汚れがつきメンテナンスの費用がかさみます。内装使用材の考慮が必要ではないかと思ひます。
- 委員 三鷹市は地域開放型としても入り口が別では学校との交流がないので余り意味がないように思ひます、むしろこの「ふれあいセンター」のよう建物を別に作ってもいいのではないかと思ひました。
- 委員 稲城市は青嵐中の参考にならないと思ひます。三鷹市のほうがあっていると

思います。大きな道路ができるのと排気ガスの問題があり空調施設は必要であり、木材をたくさん使っていますが、メンテナンスが大変で、あまり好ましいとは思いませんでした。プールはむしろ体育館の下にしたほうがよいのではないかと。建設に当たってはシンプルでいいのではないのでしょうか。図書館だけは木材を多く使ったほういいのではないかと。木の管理は大変ですが木は植えるだけ植えてもいいのではないのでしょうか。ここに「ふれあいセンター」がありますので、子供たちが放課後おしゃべりしたり、また、音楽をしたり、学習をしたりできるような施設もいいのではないのでしょうか。

委員 稲城市は町作りの一環として建てていますが、三鷹市の場合は、地域の中に根ざして、青嵐中に合っていると思いました。

委員 稲城市はトータルの町作りの中での学校で、青嵐中も費用がゆるせば木をたくさん使うとかしらいいと思います。三鷹市の場合は稲城市と同様にオープンスペース、木を使用していますが、少し違った印象を受けました。子供たちが、おおぜい集まるので「すごしやすさ」「安全性」を考えた計画も必要ではないのでしょうか。

会長 稲城市は昔の青嵐中と環境がにているので懐かしく感じました。三鷹市は今の環境に近いが学校ではなくオフィスのような印象を受け、その点をどのように工夫すればよいのか考えて見る必要があると思います。これから建てかえる学校としては三鷹市の方が近いかなと思います。建替えにあたっては社会に開かれた、防災、そして本当の目的である教育活動の場として学校建設であります。碧山小でのオープンスペースでありますけれども、私としては好ましくはなく、教室と廊下が分かれているほうがよいのではないのでしょうか。社会に開かれた学校ですが、池田小学校の事件が起きてから学校は難しい問題を抱えていると思います。そのところをどのように配慮していくがこれからの課題だと思います。一通りの感想が出されましたが他に意見があればお願いします。

副会長 管理運営の面から見て、現在の青嵐中は日当たりが悪いので、一文字型の校舎がよいのではないのでしょうか。

委員 屋上には機械設備等があり、周りに緑がありとりわけ屋上に緑がなくてもよいのではないかと。

会長 次回には皆様方の基本構想についての案を持ってきていただき、審議したいと思います。それでは終了いたします。